

広報ひこね



7月1日から外来診療を始める新しい市立病院（八坂町）

2002
6/15

ワイド特集	7月1日開院 ● 新しい市立病院	5
	目指すのは	く
	住みなれた地域で健康をささえ、 安心とぬくもりのある病院	12
受講者募集	彦根市民支え愛大学講座	2
	人権ふれあい塾	2
	IT講習会	3
	こちら健康情報局 第12回	14
	申し込みはお済みですか 「緊急雇用対策住宅リフォーム推進事業」	16

IT講習会(平成14年度前期分)

昨年度実施したIT(Information Technology=情報通信技術)基礎技能講習会を受講した人または同程度の人を対象にした講習会を実施します。



会場	日程
ひこね市文化プラザ (野瀬町187-4) ☎27-3711	8月 7日(水)・8日(木)
	8月22日(木)・23日(金)
	9月26日(木)・27日(金)
市立図書館 (尾末町8-1) ☎22-0649	7月23日(火)・24日(水)
	8月27日(火)・28日(水)

いずれも2日間で、講習時間は9:00~12:00、13:00~16:00(合計12時間)です。

内容 ワープロ初級、表計算初級
(使用するソフトウェアはMS Word、MS Excel)
対象者 20歳以上で、IT基礎技能講習会を受講した人
またはパソコンなどに関する知識・技能が同程度の人
定員 各回20人(申込者多数の場合は抽選)
受講料 無料(ただし、テキスト代500円は受講者負担)
申込方法 往復はがき往信の裏に「IT講習会申し込み」・講習会場・受講希望日・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を、返信の表にも郵便番号・住所・氏名をそれぞれ書いてひこね市文化プラザ「IT講習会係」(〒522-0055野瀬町187-4)へ。
往復はがき1枚につき1人しか申し込むことができません。市立図書館で受講を希望する場合も、あて先は同じです。
申込期限 各講習会開始日の2週間前(必着)
問い合わせ先
☎教育委員会生涯学習課☎24-7971、FAX23-9190

彦根市民支え愛大学の日程

回	月日	テーマ	講師
1	7月19日(金) 9:30~11:30	支え合うまちづくり 福祉のところで	同志社大学助教授 小山 隆さん
2	8月 1日(木) 10:00~12:00	新しい地域福祉の 風おこし	日本福祉大学教授 平野隆之さん
3	8月25日(日) 13:30~15:30	いきいき生きる	南幸総合人間研究所所長 早川一光さん
4	9月 5日(木) 9:30~11:30	痴呆のおとしよりから みる地域の可能性	県湖東地域振興局 北川憲司さん
5	9月19日(木) 9:30~11:30	地域の和 ~もちつたれつ運動の展開~	愛東町外福祉委員会委員長 植田藤男さん
6	10月 6日(日) 10:00~12:00	痴呆性高齢者を 地域で支えるために ~医療と福祉の新时代~	藤本クリニック院長 藤本直規さん
7	10月17日(木) 9:30~11:30	自然とかかわる 生きがいづくり	里山保全活動団体「遊林会」代表 武藤精蔵さん
8	11月 7日(木) 9:30~11:30	親子じゃないけど 家庭です	NPO「にぎやか」理事長 阪井由佳子さん

地域が輝く、わたしたちのことができること探し、
彦根市民支え愛大学講座
高齢化が進むなか、市民すべ
てが地域での連帯を深め、支え
合つ、健康長寿で生きがいを持
てる福祉のまちづくりを目指し
て、市民主体で運営される大学
講座です。
日程と内容 左のとおり
場 所 ひこね燦ばれす ほか
対 象 市内に在住、在勤の人
定 員 100人
受講料 1,000円
申込期間 6月17日(月)~7月5日(金)
申込方法・問い合わせ先 申込用紙(福祉保健センター、市役所1階受付、支所・各出張所、各地区公民館にあります)に必要事項を書いて「彦根市民支え愛大学運営委員会事務局」(☎介護福祉課内)へ。☎23-9660番、FAX26-1768番でも受け付けます。

受講者募集

**「障害者サマーホリデーサービス」
高校生ボランティア**
期間 7月25日(木)~8月28日(水)
のうち平日20日間で、午前9時
30分~午後3時15分、1日の
みの体験参加も可。場所 障害
者福祉センター(平田町)、甲良
養護学校(犬上郡甲良町)など
内容 参加児童の保育・介助
応募条件 障害のある児童の保
育に関心と熱意のある市内在学
・在住の高校生。説明会 7月
6日(土)午前中に開く説明会に出
席してください。申込期間 6
月17日(月)~同28日(金)の午前8時
30分~午後5時15分(土・日曜
日は除く)。申込・問い合わせ

**甲種防火管理者
資格取得講習会**
日時 7月10日(水)・同11日(木)
午前9時~午後4時 場所 消防本部(西今町) 受講料 5,000円(テキスト代を含む)
定員 90人(先着順) 申込期間 6月17日(月)~同21日(金)の午前8時30分~午後5時15分(定員になりしだい締め切ります)
申込・問い合わせ先 消防本部予防課☎20332番、消防署南分署☎45670番、消防署北分署☎230119番、消防署犬上分署☎3130番

「人権ふれあい塾」の日程

基本ステップ		
レッスン	期日	内 容
1	7月26日(金)	他人ごとの人権、きれいごとの人権じゃなく...
2	7月30日(火)	忌避排除から尊敬感謝へ
3	8月 2日(金)	昔から男女共同参画・古典文学の世界から
4	8月 6日(火)	こころ・身体への暴力と癒(いや)しについて
実践ステップ		
レッスン	期日	内 容
5	8月 9日(金)	(希望のコースを選んでください)
6	8月23日(金)	
7	9月 6日(金)	
8	9月20日(金) Aコースは9月21日(土)	
9	10月 4日(金)	A 地域リーダーコース
10	10月18日(金)	B 参加型体験学習コース C 紙芝居コース D 人権ふれあい体験コース
人権ふれあいステージ		
レッスン	期日	内 容
11	10月26日(土)	実践ステップの成果発表、交流など

開講時間 基本ステップは いずれも 15:30~17:00
実践ステップは Aコース 19:30~21:00
(9/21のみ 14:00~16:00)
Bコース 15:30~17:00
Cコース 13:00~15:00
Dコース 15:30~17:00
人権ふれあいステージは 14:00~16:00
場 所 市民会館、市役所、ひこね市文化プラザほか



人権ふれあい塾
人権の世紀といわれる21世紀に生きる私たちは、より豊かに人権感覚をみがき、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の早期解決を目指す人の輪を広げていくことが求められています。この講座では、基本ステップで人権尊重に関する基本的な知識を知っていただき、次の実践ステップで感性に訴えかける啓発手法などを学び合っていました。さらに、「人権ふれあいステージ」として実践ステップの中で習得した実践的な活動の成果を発表することで、交流と理解を深めていただきます。

日程・内容 左の表のとおり
対象 市内および彦根市の近隣町に在住・在勤・在学の人
受講料 無料
定員 50人(先着順)
申込期限 7月18日(木)
申込方法 はがきに住所・氏名、電話番号、実践ステップの希望コースを書いて☎教育委員会人権教育課(〒522-0000尾末町1-38)へ。☎24-7971番、FAX23-9190番でも受け付けます。
内容などについて詳しいことは、募集要項をご覧ください。
募集要項は、市役所1階受付、☎教育委員会事務局(市民会館2階)、各地区公民館にあります。

ご利用ください
市では、平成9年に施行した「彦根市情報公開条例」に基づき、公文書の公開を行っています。平成13年度中には、開発行為許可申請や行政財産の使用許可についてなど10件の請求書による公文書公開請求がありました。また、行政資料の複写(有料コピー)申し込みは96件ありました。今後も、引き続き積極的な公文書の公開に努めていきますので、市民の皆さんのご利用をお待ちしています。
問い合わせ先 ☎総務課☎21411番内線447番、FAX22-1398番

適切な受診のために 医療費のお知らせ

市では、国民健康保険(国保)加入者や老人保健法の適用を受けている人に「医療費のお知らせ」をお届けしています。この通知は、同じ月に医療機関で受診した人の医療費を、世帯ごとにお知らせしているものです。



皆さんに負担していただいています保険料などを、医療費として有効に活用するために、適切な受診を心がけていただくよう、今年度も引き続き実施します。
問い合わせ先 ☎保険年金課☎22-1411(内線136) FAX22-1398

調理師試験準備講習会
日時 7月25日(木)・同26日(金)の午前9時~午後4時 場所 彦根商工会議所 内容 8月下旬に実施される予定の調理師試験のための講習 受講料 13,000円(テキスト代を含む)
申込期間 7月1日(月)~同4日(木)の午前9時~午後4時 講習会当日の受付可 申込・問い合わせ先 彦根地区調理師会(彦根保健所内)☎22-1770番

国家公務員採用Ⅲ種試験
受験資格(行政事務、電気・情報、機械、土木、農業、農林業) 昭56年4月2日~同60年4月1日生まれの人(郵政事務A・B) 昭52年4月2日~同60年4月1日生まれの人(税務) 昭57年4月2日~同60年4月1日生まれの人 試験の程度 高校卒業程度 申込期間 6月19日(水)~同26日(水)(消印有効) 第1次試験日 9月8日(日) 試験地 大津市、京都市、大阪市ほか 申込・問い合わせ先 人事院近畿事務局(〒553-8513) ☎06-14796-1219-1番 http://www.npa.go.jp

7月1日開院 新しい市立病院



新しい彦根市立病院は、高度で専門的な医療を提供し、市民が安心して治療を任せられる病院として、いよいよ7月1日オープンします。

目指すのは 住みなれた地域で健康をささえ、安心とぬくもりのある病院です

湖東地域の中核病院にふさわしい機能を備えるため、旧県立短期大学の敷地（約8万m²）に移転新築された新しい彦根市立病院。総病床数は470床（現病院は346床）、外来診療科は、新たに心療内科、形成外科を加えた18診療科です。

「住みなれた地域で健康をささえ、安心とぬくもりのある病院づくり」を基本構想に、機能を充実しました。

まず、放射線治療装置、体外衝撃波結石破碎装置など、高度で先進的な医療を提供できるよう最新医療機器を多数導入しました。また、医療情報システム（オーダリングシステム）の導入により、患者さんの待ち時間の短縮を図ります。さら

に、地域医療連携室の設置により、病院と診療所、また、病院相互の連携を推進し、地域に開かれた病院を目指します。

一方、建築物には地震に強い免震構造を採用するなど、災害時の拠点病院としての機能も兼ね備えています。

そして、びわ湖や周りの山々が一望できる設計、クリーンエネルギーの採用など、人と自然の環境に配慮した施設となっています。

なお、売店、レストラン、理容室などの施設も設けています。気軽にご利用ください。

（市立病院移転新築事業には簡易生命保険の積立金が還元融資されています。）

新病院市民見学会

日時 6月22日(土) 14:00~16:30
同 23日(日) 10:00~14:00

自由参加制 自由に院内を見学いただけますので、事前にお申し込みいただく必要はありません。

駐車場の混雑が予想されます。乗用車でお越しの場合は、できる限り乗り合わせてお越しください。また、路線バスもご利用ください。

バス：南彦根駅・彦根駅から県立大学線「県立短大正門前」下車すぐ

外来・救急診療を休診

休診日 6月27日(木)~30日(日)

集中的に移転作業を行うため、すべての外来診療を休診させていただきます。また、検査・手術機器を移設するため、救急診療も休診させていただきます。

この4日間は、入院患者さんのお見舞いも遠慮ください。

問い合わせ先

病院総務課 ☎22-6050（内線357）
FAX26-0754

7月1日、待望の新病院の開院を市民の皆さんとともに迎えられることを、たいへんうれしく思います。

彦根市立病院は、明治24年（1891）に公立彦根病院として開設されました。111年の歴史と伝統のある病院ですが、敷地は手狭で拡張余地もなく、また度重なる増改築を経た施設は老朽化が進んでいます。そこで、市の人口重心に近いびわ湖岸に移転新築し、彦根市民をはじめとする湖東保健医療圏域16万6千人の健康と命を守る病院、災害時の拠点病院、地域に開かれた高度医療を担う地域中核病院として新たに生まれ変わることになりました。

平成12年4月に建設工事に着手して以来、2年3か月を要してようやく開院の日を迎えます。この間、市民の皆さんをはじめ、国、県、医師会、歯科医師会、薬剤師会など関係機関各位から賜りました格別のご指導とご協力に、心から

お礼を申し上げます。

新病院の建設に当たりましては、診療内容の充実、専門化と機能の充実を図りました。また、施設面においても、建築物には震災時にも病院機能を維持できるよう免震構造を取り入れたほか、緊急時用のヘリポートや自家発電装置の設置により災害時の防災拠点病院としての機能も備えています。また、建築物の形態、色彩などには極力省エネ化に配慮したほか、太陽光発電・太陽熱利用システムの採用や、雨水や雑用水のトイレ洗浄水への利用など、環境に配慮した人と自然にやさしい病院を目指しています。

新しい市立病院が、病院・診療所相互の密接な連携のもと、地域の中核病院として市民の皆さんの信頼と期待にこたえられるよう、その機能をしゅっぶん発揮してまいりたいと考えています。なおいつそこのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

市民の信頼と期待にこたえる病院に 彦根市長 中島 一

相談

※いずれも無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
法律相談	7月1日(月) 13:00~15:00	福祉保健センター	予約制（受付は、6月17日(月)午前8:30から先着4人） 彦根市社会福祉協議会 ☎22-2821
	7月5日(金) 18:30~20:30	ひこね燦ぱれす	電話による予約制（受付は、6月25日(火)午前8:30から先着3人） ひこね燦ぱれす ☎26-7272
人権相談	7月3日(水) 13:00~15:00	市民相談室（市役所1階）	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 困人権政策課 ☎22-1411（内線373）
行政相談	7月8日(月) 13:00~15:00	市民相談室（市役所1階）	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 困市民広聴室 ☎22-1411（内線101）
中小企業労働相談	毎週月~金曜日 （祝日は除く） 9:00~15:45	湖東合同庁舎（旧・彦根事務所）	労働に関するあらゆる相談や質問に、専門の相談員が応じます （秘密厳守） 彦根中小企業労働相談所（湖東地域振興局内） ☎23-2064
総合労働相談	毎週月~金曜日 （祝日は除く） 9:00~17:00	彦根労働基準監督署 （南彦根駅西口・彦根地方合同庁舎1階）	労働者と事業主との間の紛争をはじめ、労働に関するあらゆる相談に 応じます（秘密厳守） 彦根総合労働相談コーナー（彦根労働基準監督署内） ☎22-0654
ひとり親家庭よろず相談	毎日 10:00~22:00	（電話による相談）	母子家庭、父子家庭の生活や子育てについての悩みや相談に、専門の相談員が応じます のぞみ相談室 ☎21-1080

日曜納税相談

困 税務課では、仕事などで平日お忙しい皆さんのために、毎月1回「日曜納税相談窓口」を設けて、納付や納税についての相談を受け付けています。6月は次のとおりです

で、どうぞご利用ください。
日時 6月23日(日)10:00~16:00
場所 困 税務課（市役所2階）
問い合わせ先 同課 ☎22-1411（内線210）

催し物

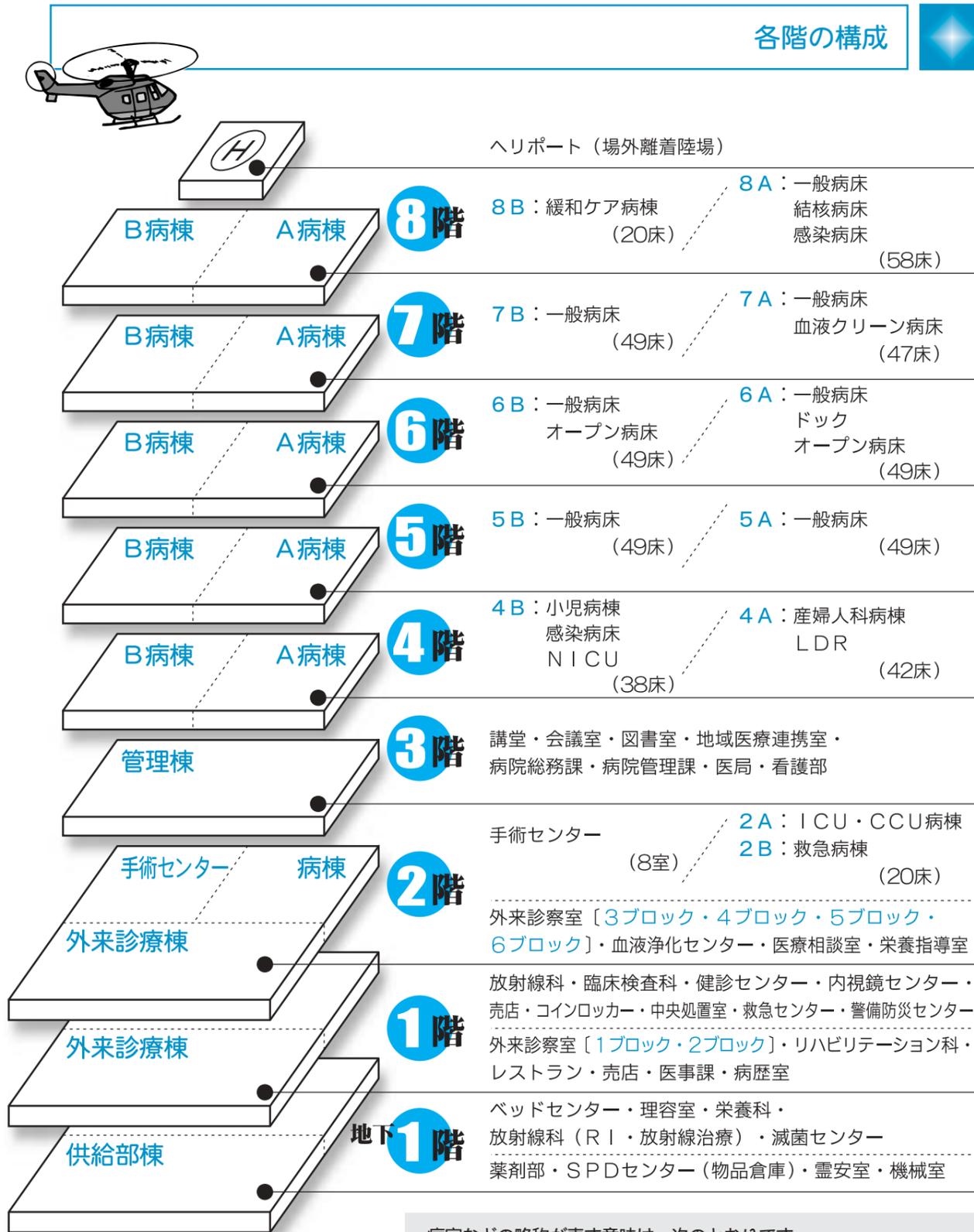
行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
子育て講演会	6月22日(土) 14:00~16:00	ひこね燦ぱれす （小泉町）	テーマ：（仮題）子育て中の保護者が知っておきたいこと 講師：長浜保健所長（小児科医師） 角野文彦（かくのふみひこ）さん 参加費：無料 ※託児希望者は、申込時にその旨お伝えください 彦根乳児保育所 ☎22-5768
ワールドの集い ~VOICE彦根からのメッセージ~	6月23日(日) 13:00~16:00	ビバシティ彦根 2階 ビバシティホール	内容：アンデスの音楽演奏（ペルーのグループ「ケルマントウ」） 外国人による日本語劇「ねずみの嫁入り」とパフォーマンス 出場者と来場者の交流タイム 入場料：無料 ひこね国際交流会VOICE ☎23-5517（丹下方、FAX共用）
和紙折り紙教室	6月23日(日) 13:30~	自然の布館より一な （河原二丁目）	テーマ：七夕 講師：野村和子（のむらかずこ）さん 材料費：1,500円 持ち物：はさみ、定規、ボンド、竹べら 定員：30人（先着順。あらかじめ電話でお申し込みください） 自然の布館より一な ☎23-2035
ふれあいトーク ~世界の話を聞く会・オーストラリア~	7月6日(土) 14:00~15:30	国際交流ミーティングルーム （市民会館内）	ゲスト：ティム・ウィンターズさん、美香・ウィンターズさん 内容：出産、子育てや社会生活など、オーストラリアと日本の相違を家族の経験から話していただきます 参加費：無料 定員：30人（6月20日(木)から先着順に受け付けます） 市民・国際交流サロン ☎22-1411（内線590）
楽しいおはなしと たなばたのつどい	7月6日(土) 14:10~	市立図書館 ☎22-0649	内容：紙しばい…ありこのおつかいかげ絵…たなばた たなばたにちなんだ工作（はさみ・のりを持ってきてね!） 参加費：無料 出演：ひこね児童図書研究グループ
絵本をたのしむ つどい	7月13日(土) 14:10~		内容：ブックトーク…本の紹介をしながら絵本を読みます 参加費：無料 出演：ひこね児童図書研究グループ

第4回 高齢者保健福祉協議会

平成12年3月に策定した「彦根市老人保健福祉計画・介護保険事業計画」の進行管理や、次期計画を策定するための会議です。会議は公開で行われます。より充実した計画とするためにも、多くの皆さんの傍聴、ご意見をお待ちしています。

日時 6月20日(木)18:30~
場所 彦根市障害者福祉センター
議題 介護サービス量の見込み（中間値）
問い合わせ先 困 介護福祉課（平田町・福祉保健センター2階）☎23-9660、FAX26-1768、
E-mailアドレスkaigo@mx.biwa.ne.jp

各階の構成



病室などの略称が表す意味は、次のとおりです。

- ICU (Intensive Care Unit) 集中治療室
- CCU (Coronary Care Unit) 冠動脈疾患集中治療室
- HCU (High Care Unit) 高度治療室
- NICU (Neonatal Intensive Care Unit) 新生児集中治療室
- LDR (Labor, Delivery, Recovery) 陣痛、分娩、回復に対応できる部屋

外来診療棟（1階・2階）の平面図は、11ページに掲載しています。自転車置き場や駐車場の配置については、12ページに掲載しています。

新病院の概要

建築概要

所在地	彦根市八坂町1882番地
敷地面積	50,245.48㎡
延べ面積（建物）	37,721.70㎡（職員住宅等は含まず）
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地下1階・地上8階・塔屋2階

施設概要

病棟	11病棟
病床	470床 一般456床（うち緩和ケア20床、ICU・CCU・救急20床）
結核	10床
感染症	4床
一般病室	特別室6室、個室90室、4床室77室、HCU(2床室)7室、HCU(1床室)4室、NICU6床
緩和ケア病室	特別室2室、個室18室
ICU・CCU病室	8床
結核病室	個室2室、4床室2室
感染症病室	個室4室
外来診療科	18科 内科、呼吸器科、神経内科、心療内科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、泌尿器科、脳神経外科、眼科、耳鼻いんこう科、皮膚科、形成外科、麻酔科、放射線科、歯科口腔外科、リハビリテーション科
その他	手術室8室、分娩室(LDR)3室、臨床検査部門、放射線部門、血液浄化センター、NICU、リハビリテーション部門、内視鏡センター、地域医療連携室、健診センター など
駐車場	約700台

震災対策

免震構造	高い耐震性能を確保し、病院機能が維持できるように免震構造を採用
備蓄倉庫	医薬品、医療用ベッドなどの保管スペース設置
エネルギー	ガス、電気（自家発電装置）、油の複数化と、大型貯油槽の設置
医療ガス	外来待合、会議室などに医療ガス設備の設置
ヘリポート（場外離着陸場）	屋上に災害時対策、緊急搬送用として設置

地域の皆様から信頼され、親しまれる病院を目指して 院長 赤松 信

各方面にわたる多くの皆様方のご理解とご協力により、長年の念願でありました新病院が立派に完成し、予定どおりに開院できますことを心から感謝申し上げます。同時に、私たち職員に寄せられた期待の大きさ、責任の重大さに身の引き締まる思いがいたします。

さて、新病院の建設にあたりましては、患者さんにとって利用しやすい施設、快適な療養環境を可能な限り追求しました。外来は、新たに心療内科と形成外科を加え18科とし、救急センターや健診センターの充実も図りました。1階と2階に6か所

の外来ブロック受付を配置し、待ち時間短縮のために大部分を予約制といたしました。また、総合的なコンピュータシステムの導入により、正確で迅速な診療情報の伝達と活用が可能となります。

病棟には、緩和ケア病棟、ICU・CCU・救急病棟などを設け、重症の患者さんや救急患者さんの対応に万全を期すとともに、デイホールや家族控室などはびわ湖が間近に望める、明るく安らぎのある空間を確保しています。

また、放射線治療装置、結石破砕装置などの最新医療機器を導入して高度な医療を

実現する一方、他の医療機関との連携をより密接なものにするため地域医療連携室を設置し、地域に開かれた病院を目指したいと考えています。

新しい市立病院が、高い医療レベルと温かなサービスを提供できるよう、職員一人ひとりが準備を進めてまいりました。「住みながら地域で健康をささえ、安心とぬくもりのある病院」の基本構想のとおり、市民の皆様から信頼され、親しまれる病院に育てあげるため、今後も努力を重ねてまいります。従来にもまして、いつそのご支援をお願い申し上げます。



診療機能の紹介



地域に開かれた病院で、より高度で先進的な医療を提供します

医療技術の急速な進歩や少子高齢化の進行などの社会情勢により、病院を取り巻く環境は大きく変わってきました。市立病院も、地域の中核病院として、より専門的で高度な医療の提供とともに、地域の医療機関との連携も求められています。

形成外科は、見た目の異常を治療対象としています。例えば、あざ、ホクロの除去、顔面骨の骨折の治療、腫瘍切除や外傷による欠損した部分（乳房、耳、鼻、義眼床など）の再建、切断された指の再接着などを行います。

吸などの治療については、患者さんやご家族と相談して決めることにしています。緩和ケア科では、医師、看護師、ソーシャルワーカー、薬剤師、栄養士、理学療法士などのスタッフがチームを組み、患者さん一人ひとりにあったケアを行います。病棟は、びわ湖を望む全室個室で、キッチン、サンルーム、浴室、家族室（和室）を備えて家庭の雰囲気でも過ごせるようになっています。少しでも苦痛が少なく、自分らしい生活を送る手助けをしていきます。

新たに開設した診療科・病棟など

心療内科

心療内科ってご存知ですか？

「身体がだるい」、「めまいがする」、「動悸がする」、「頭が痛い」、「食欲がない」、「お腹が痛い」、「体重が減った」、「眠れない」といった症状で病院を受診したけれど、検査をしても異常がありませんと言われたことはありませんか。自律神経の働きが乱れて身体器官の機能が失調をきたしている場合に、このような

症状が出てくる場合があります。また、甲状腺機能異常や副腎機能不全などホルモンのバランスに異常がある場合や、不安やうつが持続することによる脳の慢性的な疲労が潜んでいる場合にも、このような症状が出てくるのが知られています。このような症状に対して、心療内科では心と身体の両面からアプローチして治療していきます。

形成外科

治療は患者さんとともに

形成外科は、比較的新しい診療科であるためか「何をすればいいのかよくわからない」、「整形外科とはどう違うの」などの声をよく聞きます。

緩和ケア科 緩和ケア病棟

がん末期のつらい症状をやわらげ、やすらかに過ごすために

緩和ケア科は、主にがん末期などで治療が望めなくなった患者さんに対して、痛みや苦しみなどの症状をやわらげるケアをするところです。不安や悩みなど精神的な問題についても援助します。治療を目的とした手術や化学療法は行いませんが、人工呼吸



部署の名称が一部変わります

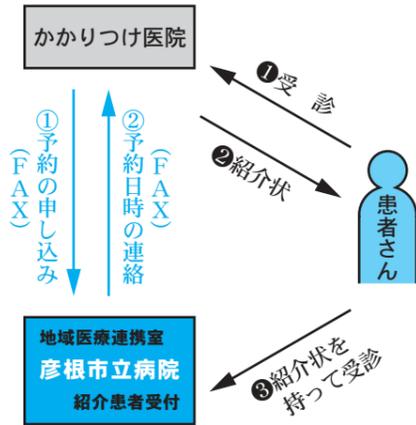
新病院では、部署の名称を一部変更します。主なものは、次のとおりです。

- 人工透析室 → 血液浄化センター
- 救急外来 → 救急センター
- 内視鏡室 → 内視鏡センター
- 中央手術室 → 手術センター
- ナースステーション → スタッフステーション

地域医療連携室

地域に開かれた病院へ

地域医療の充実のためには、医療機関が役割分担しながら密接に連携することが大切です。近所のかかりつけ医院と市立病院が連携して患者さんに関する情報交換を迅速に行い、治療に生かす窓口として「地域医療連携室」を開設します。診療予約を受け付けたり、診療所からあらかじめ患者さんの情報を得て初診の前にカルテ作成を済ませたりすることで、診断・治療を素早く行うことができます。また、入院が必要になったとき、開放型病床（オープン病床）を利用して、診療所の医師にも継続して診てもらうことができます。地域医療連携室の具体的な業務と受診の流れは、次のとおりです。



《地域医療連携室の主な業務》

- ・ 紹介患者さんの診察・検査予約受付
- ・ 医療機器の共同利用予約受付
- ・ 開放型病床の利用予約受付

充実した救急医療・健診部門

救急センター・救急病棟

救急疾患に対して的確・迅速な検査・診断・治療を提供

救急センターは、診療時間外（平日の夜間・土・日曜日、祝日など）に来院した患者さんの窓口です。内科系、外科系の医師それぞれ1人が対応します。レントゲン検査、心電図、採血、検尿など、必要な検査はすべて緊急に行うことができます。また、専門医の診察が必要な場合には、内科（消化器、循環器）、外科、整形外科、小児科、産婦人科、脳神経外科、神経内科などの待機医師が診察に当たります。

健診センター

健康について考えてみましょう

何よりも大切な健康。新病院では、病気の治療だけでなく、病気を予防し、健康を維持し、さらには健康をもっと増進してもらえよう、皆さんのお手伝いをするのも大切な役割と考えています。健診業務には、最新の機器、設備を利用して、高度な技術を駆使して、診療の第一線で活躍しているエキスパートたちが当たります。

お知らせとお願い

診察券

自動再来受付機で受付できますので、来院時には必ず診察券をご持参ください。ただし、使えるのは4月1日から交換させていただいている紫色の診察券だけです。

旧来の緑色の診察券は使用できませんので、あらかじめ交換ください。（現病院でも交換できます。）

診察受付

初診・再診ともに受付は、8:30~11:00です。ただし、予約診は16:30までです。

見舞時間

13:00~20:00です。ただし、ICU・CCU病棟は14:00~15:00です。

各病棟スタッフステーションで手続きをしてください。

喫煙

病院内は、指定場所（1階、2階の喫煙コーナー）以外はすべて禁煙です。ご協力ください。

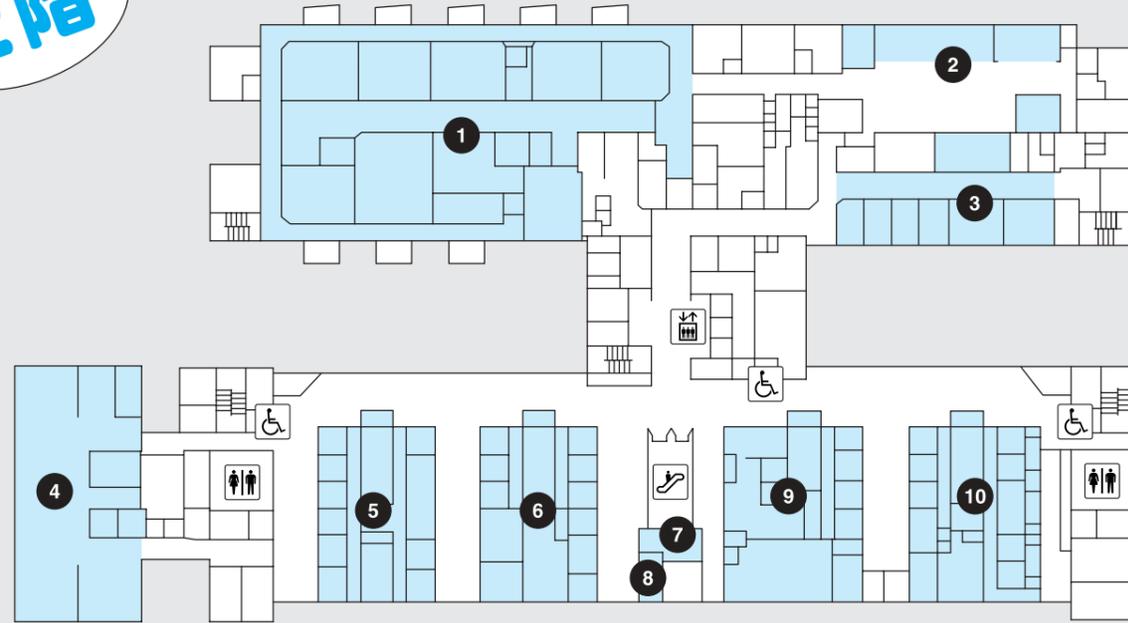
開院当初の混雑について

新病院開院当初は、院内各所で混雑が予想されます。待ち時間が長くなることも考えられますが、ご理解とご協力をお願いします。

健診には、まず総合的健診があり、これには、一般健診、日帰りおよび宿泊人間ドックの3種類があります。特殊な検診としては、骨密度検診、脳ドックもあります。がん検診としては、乳がん検診、消化器検診があります。このほかに定期健康診断など各種の健康診断や予防接種を行います。内容によっては、各診療科に直接申し込みが必要なきもありません。お問い合わせ、ご相談など気軽に電話してください。問い合わせ先 健診センター ☎26054 番（直通）【7月1日（月）から】受付時間（電話）月～金曜日の午後1時から午後5時（祝日は除く）

1階・2階平面図

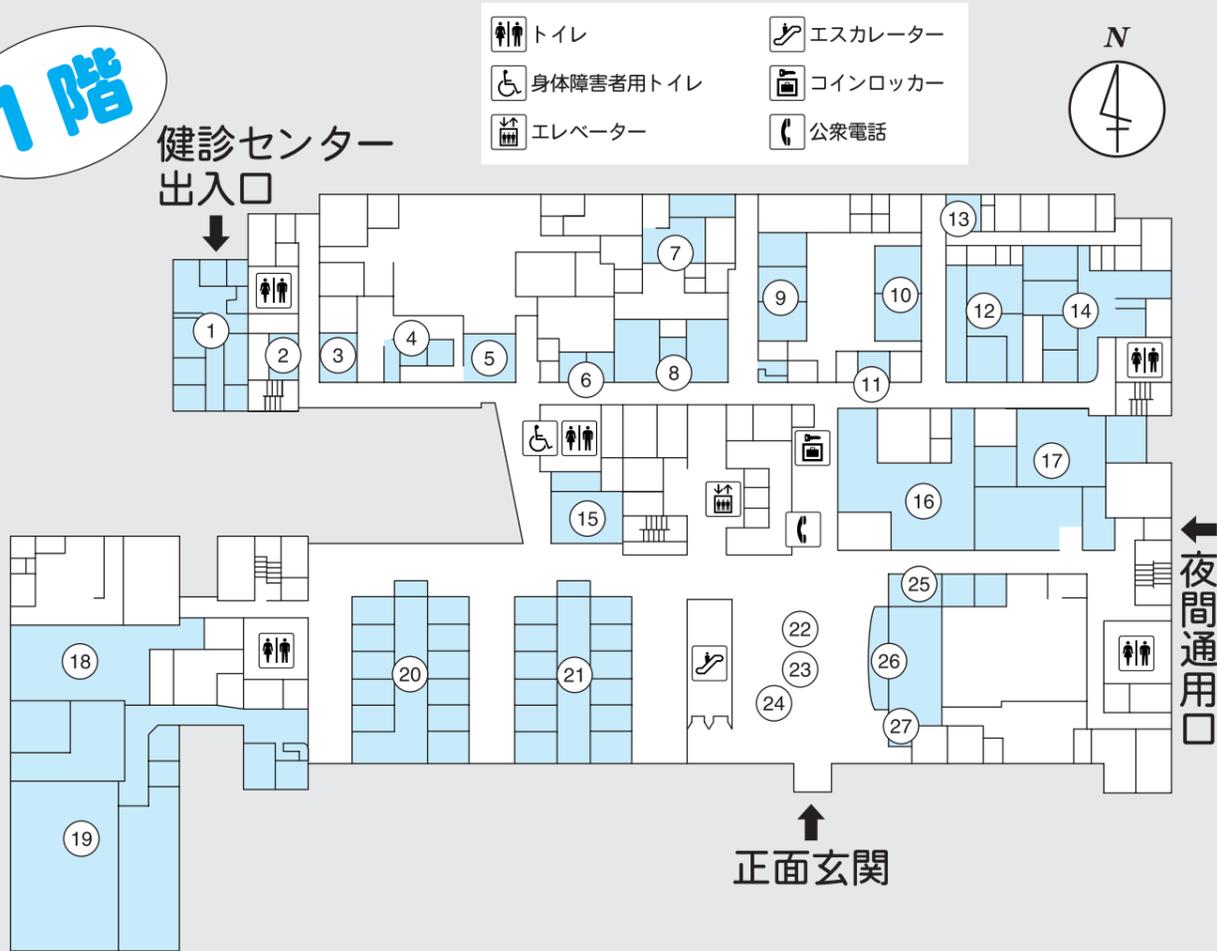
2階



2階にある部署

- 1 手術センター
- 2 ICU・CCU病棟
- 3 救急病棟
- 4 血液浄化センター
- 5 3ブロック（呼吸器科・皮膚科・形成外科・心療内科・緩和ケア科）
- 6 4ブロック（外科・泌尿器科・麻酔科）
- 7 栄養指導室
- 8 医療相談室
- 9 5ブロック（眼科・耳鼻いんこう科・歯科口腔外科）
- 10 6ブロック（小児科・産婦人科）

1階



1階にある部署

- 1 健診センター
- 2 脳波室
- 3 心エコー室
- 4 心電図室
- 5 採血室
- 6 検尿トイレ
- 7 MR室
- 8 血管連続撮影室
- 9 一般撮影室
- 10 CT室
- 11 エコー室
- 12 X線TV室
- 13 結石破砕室
- 14 内視鏡センター
- 15 売店
- 16 中央処置室
- 17 救急センター
- 18 レストラン
- 19 リハビリテーション科
- 20 2ブロック（整形外科・脳神経外科・神経内科）
- 21 1ブロック（内科）
- 22 院外処方案内
- 23 案内
- 24 自動再来受付機
- 25 会計窓口
- 26 中央受付
- 27 総合案内

外来診療システム

新病院では、受付から診察室、診察室から検査部門などへ、患者さんの先回りをして情報が届くシステムを導入します。このことで、診察や検査がより速く正確に行われるようになるなど、いっそうサービスを充実させます。



▲自動再来受付機

予約診療制
予約した時間にお越しただければ、スムーズに診療が受けられます（多少お待たせすることもあります）。

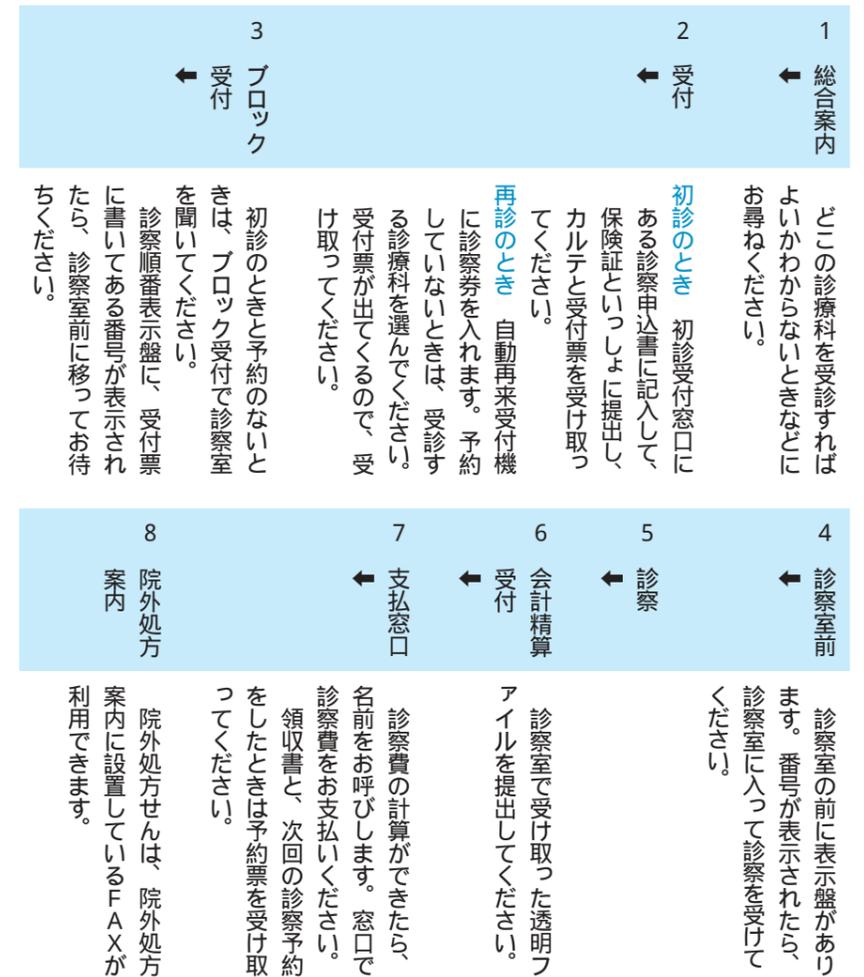
自動再来受付機
再診患者さんは、自動再来受付機で受付します。

付機で受付します。受付が終わると、受付票を発行すると同時に外来診療科に情報が送られ、カルテが事前に準備されます。

診察順番表示盤
診察の順番を番号で表示するので、あとどれくらいで診察を受けられるかが分かります。

診察室前表示盤
診察室への呼び込みは、診察室前の表示盤に番号を表示することで行います。名前を呼ぶことをできるだけ少なくし、プライバシーの確保に努めます。

来院～診察の流れ



交通の案内

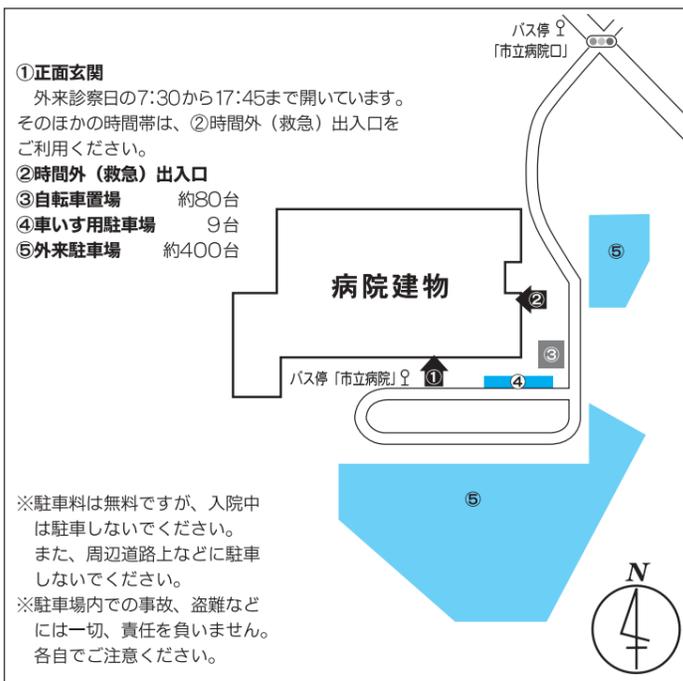
車で（外来駐車場約400台・無料） 自転車・バイクで（自転車置場約80台・無料）
路線バスで（7月1日/月から次の6路線が運行予定です）
所要時間：彦根駅から約20分、南彦根駅から約10分

【三津屋線】彦根駅ー銀座ー松田団地ー市立病院ー開出今ー三津屋 柳川緑地公園
【日夏開出今線】彦根駅ー本町キヤッスルロードー松田団地ー市立病院ー松田団地ー日夏ニュータウンー河瀬駅西口
【彦根ニュータウン線】彦根駅ー本町キヤッスルロードー金城幼稚園口ー老人ホーム前ー市立病院ー老人ホーム前ーひこね市文化センター南彦根駅西口
【県立大学線】彦根駅ー銀座ー県立大学ー市立病院ー松田団地ー南彦根駅西口
【城北循環線】彦根駅ー近江高校ー松原橋ー大藪ー市立病院ー平田小学校ー銀座ー彦根駅
【稲枝市立病院線】稲枝駅ー聖泉短大前ー三津ー安食中町ー河瀬駅東口ー葛籠町ー広野会館ー南彦根駅東口ー市立病院

周辺図



敷地内配置図



彦根市立病院

〒522-8539 彦根市八坂町1882番地
☎22-6050（代表）FAX26-0754

電話・FAXの切り替えについて
電話・FAX番号は、移転後も現在と変更ありません。
電話・FAXの切替作業は、6月29日(出)に行います。上記の番号にかけていただくと、同日午前中は現病院につながり、午後は新病院につながります。ただし、切替作業のため一時つながることがありますので、あらかじめご承知ください。

テレビ広報ひこね

「彦根市立病院 移転新築オープン」

放送日 6月30日(日) 18:00~18:30
(再) 7月6日(土) 18:00~18:30
放送局 びわ湖放送

7月1日の開院に向けて着々と準備が進む新しい市立病院。最新の設備機器や、便利になる受診方法などを紹介します。

山の農地が洪水を防ぎます

中山間地域等直接支払制度の実施状況

「中山間地域等直接支払制度」とは、農地には、農産物を収穫するだけでなく、堤防の役割をして洪水を防ぐなど、いろいろな働きがあります。河川の支流にある中山間地域で耕作をやめた土地が増えると、洪水や土壌浸食などにより、下流域の多くの住民の生命や財産に影響が出るおそれがあります。

中山間地域で農業を営む人たちに交付金を交付しています。

山間部の農地の維持のために彦根市では、平成12年度に「中山間地域等直接支払彦根市基本方針」を策定しました。平成13年度には善谷町の農家の皆さんが集落協定を締結し、市が認定しました。協定に参加した人たちにより、平成16年度まで農地が維持されることになりました。また、耕作放棄の防止に向け、さまざまな活動を行っています。農用地の保全管理、農地法面の崩壊を防ぐため、定期的に点検したり、法面にタンポポを植えたりしています。



生産性、収益性の向上、山間部に合ったワラビやフキを作付けするなど、高付加価値型農業を推進しています。担い手の定着、新技術習得のための研修会などへ参加しています。

制度の概要

対象地域 鳥居本地区
対象農用地 1ヘクタール以上のまとまりのある農業振興地域の農用地であって、その傾斜が100分の1以上20分の1未満（緩傾斜地）である地区。善谷町、中山町中山、荘厳寺町、仏生寺町を指定しています。
交付金単価 10アールあたり8千円（田で、緩傾斜地の場合）

問い合わせ先 市農政課 ☎22-1411
1 番内線 316番、FAX ☎22-11398番

動く図書館 たちばな号

巡回日程【7月前半】 市立図書館 ☎22-0649

日・曜日	駐 車 場	時 間
2日(火)	宮田町山神社	11:00
	農協鳥居本支店	13:20
	鳥居本高根地会館	14:10
3日(水)	太東平団地中央	13:20
	湖上山団地中央	14:10
		15:00
4日(木)	葛籠町公民館	13:30
	高宮地域文化センター棟	14:20
	BSアパート2号棟	15:10
5日(金)	清崎町ばら	13:20
	川瀬馬場町農協観光前	14:10
	河瀬地区公民館	15:00
9日(火)	多景保育園横町	13:20
	長曾根	14:10
	彦根ニュータウン中央部	15:00
10日(水)	楡公民館	13:30
	昭和三茂ハイ館	14:20
	広野	15:10
11日(木)	鳥居本地区公民館	11:00
	小泉町百貨卸センター駐車場(東側)	13:20
	東沼波町秋葉神社	14:10
	旭森地区公民館	15:00
12日(金)	農協福満種子センター	13:20
	滋賀観光バス彦根営業所	14:10
	オミ緑化造園	15:00

駐車場での駐車時間は、30~40分間です。
図書館休館日 7月前半 1日(月)、8日(月)、15日(月)
図書館やたちばな号の利用は無料です。

し尿収集予定日 7月前半

4月から、一部の区域で収集順を変更しています。収集予定日が3月までと大幅に異なる場合もありますので、この表で確認ください。臨時の収集については、早めにお申し込みください。(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。)

収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。



- 1日(月) 幸、芹、松原一丁目、松原二丁目、松原(四ツ川) 野田山、正法寺、地藏、平田(大沢) 西今(松田団地)
- 2日(火) 芹、外、里根、幸、野田山、正法寺、地藏、平田(大沢) 西今(松田団地)
- 3日(水) 外、安清、里根、原(原町西団地) 西沼波(東部) 和田、戸賀、小泉、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目
- 4日(木) 安清、芹川、大藪、馬場一丁目、馬場二丁目、長曾根、中央(第1・4部)、銀座、芹橋一丁目(河原二丁目の一部を含む)、芹橋二丁目
- 5日(金) 山之脇、開出今蔵の町団地、八坂東団地、城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、栄町二丁目、池州、中藪一丁目、中藪二丁目、中藪、西今(松田団地を除く) 開出今蔵(第3部) 八坂北
- 8日(月) 開出今蔵の町団地、八坂東団地、開出今蔵(第1部)、長曾根南、平田(大沢を除く) 西今(松田団地を除く)、宇尾、三津屋、肥田(西肥田)
- 9日(火) 開出今蔵(第1部) 後三条(下) 平田(大沢を除く) 西今(松田団地を除く)、宇尾、三津屋、肥田(西肥田)
- 10日(水) 後三条(下) 平田(大沢を除く) 西今(松田団地を除く)、宇尾、野瀬、須越、肥田(西肥田)
- 11日(木) 後三条(下)、中央(第2・3部) 野瀬、開出今、須越、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩
- 12日(金) 佐和、立花、元、尾末、野瀬、開出今、須越、田附、新海、柳川、上西川、下西川、金沢(金沢団地)



健康管理だより

健康管理課

(平田町・福祉保健センター1階)

☎24-0816

FAX24-5870

健康管理課のマスコットキャラクター

「けんかんくん」



けんこう相談

●保健師による相談

(9:30~11:00)

7月2日(火) 老人福祉センター

7月5日(金) 福祉保健センター

※痴呆相談(予約制)

7月9日(火) ハピネスひこね(馬場一丁目)

7月12日(金) 福祉保健センター

7月19日(金) 福祉保健センター

7月19日(金) 東山会館

7月23日(火) 広野会館

7月24日(水) 稲枝地区公民館

※上記の日程以外にも、健康管理課では電話での相談を随時行っています。

●栄養士による相談

☆治療中の病気のある人は、主治医の許可が必要です。

(9:00~11:50) (予約制)

7月8日(月) 福祉保健センター

7月26日(金) 福祉保健センター

●歯科衛生士による相談

(9:00~11:30) (予約制)

7月25日(木) 福祉保健センター

すくすく相談

☆母子手帳をお持ちください。

●身体計測

日程・対象

7月4日(木) 4か月~1歳未満児

7月11日(木) 1歳以上の児

※図書館職員などによる絵本の開き読みなどもあります。

7月25日(木) 4か月未満児

※全乳幼児対象の個別相談も行います。

場所 福祉保健センター

時間 9:30~11:00

●身体計測・個別相談(9:30~11:00)

7月19日(金) 東山会館

7月23日(火) 広野会館

7月24日(水) 稲枝地区公民館

離乳中期相談

☆母子手帳をお持ちください。

日時 7月18日(木) 9:45~11:30

(受付は9:30~9:45)

場所 福祉保健センター

対象 6~8か月児とその保護者

(集団指導)



10か月に なりました

7月の乳幼児健康診査

場所 福祉保健センター

健診名	実施日	対象	受付時間
4か月児	9日(火)	平成14年3月生	13:00~14:00
	16日(水)		
10か月児	10日(火)	平成13年9月1日~16日生	
	17日(水)		
1歳6か月児	12日(金)	平成13年1月1日~17日生	
	19日(金)		
2歳6か月児	11日(木)	平成12年1月1日~16日生	
	18日(木)		
3歳6か月児	8日(月)	平成11年1月1日~13日生	
	15日(月)		

※4か月児健診以外、個人通知はありません。
※10か月児以上の健診は、「すくすく手帳」で健診内容・持ち物を確認してください。
※2歳6か月児健診には、歯ブラシとコップが必要です。



※3歳6か月児健診では、視力検査、検尿があります。朝一番の尿をきれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。

場所 南老人福祉センター(稲枝支所の北隣・田原町)

4か月児	24日(水)	平成14年3月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	13:30~14:00
10か月児	24日(水)	平成13年9月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	13:30~14:00

ハローベビー教室

●赤ちゃんサロン

日時 7月30日(火) 10:00~11:30

(受付は9:30~)

場所 福祉保健センター

対象 2・3か月児とその親

内容 子育てに関する情報交換や友達づくりをしましょう

持ち物 母子健康手帳

献血

一成分献血

成分献血は、血しょうや血小板といった特定の成分だけを採取し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法です。そのため、体への負担も軽くてすみます。

日時 7月12日(金)

10:00、11:00、13:00、

14:00、15:00

(各4人ずつ、計20人)

場所 福祉保健センター

※予約制です。7月2日(火)までに健康管理課へ申し込んでください。

70歳以上の人の健康診査

老人保健法に基づき、70歳以上(昭和7年4月1日以前に生まれた人)の健康診査を実施します。

場所 市内の医療機関

実施期間 7月10日(水)~8月20日(火)

健診料 無料

ご注意ください!
受診票は封書で郵送します

昨年まで、受診票ははがきでしたが、今年から**水色の封書**でお届けします。7月初めに郵送しますので、中に入っている受診票を医療機関へお持ちください。

市民健康診査

(基本健康診査・結核健康診断・肺がん検診)

内容 血圧測定、尿検査、血液検査、内科診察、胸部レントゲン検査など

対象

●基本健康診査 昭和7年(1932)4月2日~

同59年(1984)4月1日生まれの人

●結核健康診断 受診当日15歳以上の人

●肺がん検診 受診当日40歳以上の人

日程

実施日	場所	受付区分
6月21日(金)	本庄ふれあいセンター	午後
6月24日(月)	田附町公民館	午前・午後
6月25日(火)	新海町憩いの家	午後
7月1日(月)	下石寺町公民館	午前
7月2日(火)	上西川町公民館	午前・午後
7月3日(水)	薩摩町公民館	午後
7月5日(金)	肥田町公民館	午前・午後
7月8日(月)	稲枝商工会館	午前・午後
7月9日(火)	稲枝商工会館	午前・午後
7月10日(水)	稲枝地区公民館	午前・午後

受付時間 午前……9:30~11:00
午後……13:00~14:30

※受診票は個人あてに郵送します。受診票が届かない場合は、直接会場へお越しください。

※血液検査がありますので、午前中に受けられる場合は朝食を、午後受けられる場合は昼食をとらずにお越しください。

※4月1日現在で70歳以上の人は、市内医療機関で受ける健診(7月10日から実施)がありますが、胸部レントゲン検査はありませんので、この機会に受診してください。

※今年度から5年計画で、B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス検査を実施します。

今年度の対象者

①4月1日現在で39歳、44歳、49歳、54歳、59歳、64歳、69歳の人

②40歳以上で、次のいずれかに当てはまる人
●肝臓病や肝機能が悪いと言われたことのある人
●大きな手術を受けたり、妊娠・分娩時に多量に出血したことのある人で、定期的に肝機能検査を受けていない人

※胸部レントゲン検査を除き、料金(600円~2,800円)が必要ですので、小銭をご用意ください。(おつりのいらぬようご協力をお願いします。)

※受診直前の尿(10ccぐらい)をお持ちください。

※健康手帳のある人はお持ちください。

※主治医を持たず、寝たきりで受診できない人、および家族の介護が常時必要で受診できない人には、医師による訪問健康診査があります。詳しくは健康管理課に問い合わせてください。

がん検診

☆事前に電話またはファックスで申し込んでください。
☆市が実施する各がん検診の受診回数は、年間1人1回です。

ー胃がん・大腸がんセットー
どちらか一方だけの検診も受けられます

日時(定員)・場所

7月12日(金) 9:00~11:00 (45人)

福祉保健センター

7月15日(月) 9:10~10:00 (30人)

鳥居本地区公民館

対象 40歳以上の人

(予約制。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)

検診料 胃がん検診……900円

大腸がん検診……500円

予約受付 6月17日(月)から

※胃がん検診は、胃・十二指腸の術後者、治療中の人は受診できません。

※大腸がん検診は、痔(い)があり出血している人、生理中の人は受診できません。

がん検診および市民健康診査について、次の人は検診料が無料になります。
(ア) (老人保健法) 医療受給者証のある人(発効期日にご注意ください) → 検診当日にお持ちください。
(イ) 生活保護法による被保護世帯の人 } → 必ず事前に健康管理課に連絡してください。
(ウ) 市民税非課税世帯の人

こちら健康情報局

No. 12



日本に多いウイルス性肝炎
今回のテーマは、肝臓の病気の一つである肝炎です。

肝炎の原因には、アルコールや薬剤などもありますが、我が国ではウイルスの感染によるものが多くを占めています。ここではC型肝炎の原因となるC型肝炎ウイルスを取り上げたいと思います。

C型肝炎について

かつて我が国ではC型肝炎ウイルスの感染が広がった時期があり、若い人に比べて40歳以上の人では感染している人の割合が高いことが知られています。このウイルスは血液を介して感染します。そのため、平成4年以前に輸血を受けた人や、大きな手術を受けたことがある人などは感染の可能性があります。しかし、たとえ感染しても自覚症状がない場合が多く、そのまま放つ

C型肝炎のはなし

彦根保健所長 寺尾敦史

ておくと、肝硬変や肝がんになる場合があります。あることが知られています。

肝炎ウイルス検診について

今年度から市が実施する肝炎ウイルス検診では、原則として40歳、45歳、70歳と5歳刻みで節目に当たる人に血液検査を受けていただき、5年間で一回りする計画です。検査によって、肝炎ウイルスが現在身体の中にいる可能性が極めて高いかが分かります。そして、必要な人については医療機関にかかっていただくことになります。

なお、C型肝炎ウイルスが発見され、輸血用の血液などについての精度の高い検査が行われている現在では、通常の日常生活において新たにC型肝炎ウイルスに感染する可能性は極めて低いため、肝炎ウイルス検査は1度受ければよいとされています。

感染の防止

C型肝炎ウイルスの感染力は比較的弱く、通常の日常生活で周囲の人に感染させることはほとんどありません。ただし、血液が感染源となることから、血液や分泌物およびこれらの付着したものの処理には注意してください。また、感染している人は献血を避けましょう。

▼来月のテーマは「糖尿病の予防」

合い言葉は「あいりす」

子どもも大人も あいさつをしましょう

人と人のふれあい、会話の第一歩は「あいさつ」です。
子どもも大人も、お互いにあいさつを交わしましょう。
そして、地域の子どもの名前を覚えましょう。

Vol. 11

彦根市子ども会指導者連合会の取組

彦根市子ども会指導者連合会では、子どもたちとのいろいろなイベントの機会に「あいさつをしましょう」と呼びかけています。

ゴールデンウィークの恒例行事「子どもフェスティバル」では、子どもたちに参加賞を渡すとき「おはよう」「今日は一日楽しんでね」と声をかけます。今年はテントに「あいさつ運動・合い言葉はあいりす」のポスターをはっての呼びかけでした。



お父さん、お母さんに促されて「おはようございます」とあいさつする子、子ども会指導者の顔を見て元気にあいさつできる子、さまざまです。参加賞を手にとり「どうもありがと」と笑顔で言葉を返す子どもたちに、指導者も笑顔でこたえていました。

- あ あいさつは
- い いきいきと
- り リズミカルに
- す スマイル添えて



アイリスは、市の花「はなしょうぶ」などアヤメ科の植物の総称です。

彦根のいろいろな地域で、アイリスの花が咲くように、あいさつの輪が広がるようにと願って名づけられました。

彦根市青少年問題協議会では、毎月1日(日曜日などの場合は、翌登校日)を「あいさつの日」として、市内の小・中学校の校門などで、子どもたちへの声かけを実施しています。皆さんのまちの「あいさつ運動」の取組をお知らせください。

連絡・問い合わせ先

☎教育委員会生涯学習課

☎24-7971、FAX23-9190

「緊急雇用対策住宅リフォーム促進事業」

申し込みはお済みですか (期限は6月28日です)

市では、市民の皆さんが、市内に本社がある法人・個人の施工業者を利用して自宅の修繕・補修工事など(住宅リフォーム)を行う場合に、その経費の一部を補助します。

対象工事 工事経費が20万円以上(消費税を含む)、7月1日(月)以降に着工し年度内(平成14年度は、平成15年3月31日まで)に完了する工事で、次に該当するもの

住宅の修繕・補修工事
壁紙の張り替え、外壁の塗り替えなど、住宅の模様替え工事
対象住宅 市民が自ら住んでいる市内の持ち家(マンションなどの場合は、専有部分のみ対象)
対象工事や対象住宅、申込資格など詳しいことについては、お問い合わせ

申請期間 6月28日(金)まで
申込方法 はがきに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、予定工事内容、予定工事費、予定施工業者、予定工事期間を書いて(市)商工課へ
522-8501へ。

申請期間終了後、申請書類を送付し、申込者が多数の場合、抽選になる場合もあります。
お問い合わせ先 (市)商工課 ☎22-1411
☎22-1398
FAX ☎22-1398

彦根市農業委員会委員一般選挙

告示日 6月16日(日)

投票日 6月23日(日)

滋賀県知事選挙

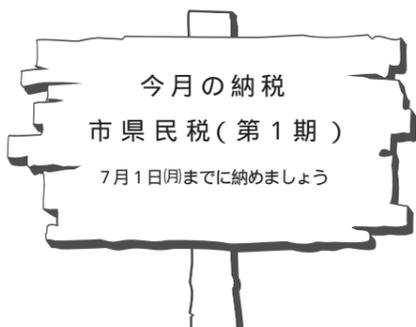
滋賀県議会議員彦根市選挙区補欠選挙

投票日 7月7日(日)

問い合わせ先 (市)選挙管理委員会

☎22-1411(内線462)

FAX22-1398



今月の納税

市県民税(第1期)

7月1日(月)までに納めましょう